

Q. シロテテナガザルはどうして手が長いのですか？

A. シロテテナガザルたちは樹上で生活している動物です。手の指を引っ掛け、体を揺らしながら、木々の枝から枝へと渡っていきます。これは、ブラキエーションと呼ばれています。テナガザルの仲間は、中新世3,000~2,500万年前、こうした環境での行動に適応するように、手と腕が発達し進化していったと考えられます。テナガザルほど特徴的ではないですが、テナガザルと同じ類人猿のゴリラやチンパンジーも足より手が長いので、よく観察してみてくださいね。

